

## 文 献

- Bronk Ramsey, C. (2009) Bayesian analysis of radiocarbon dates. *Radiocarbon*, **51**, 337–360.
- 千葉県 (2025a) ちば情報マップ;地質柱状図(千葉県インフォメーションバンク). <https://map.pref.chiba.lg.jp/pref-chiba/Agreement?IsPost=False&MapId=6300&RequestPage=%2f-pref-chiba%2fPositionSelect%3fmid%3d6300> (閲覧日: 2025年12月20日)
- 千葉県 (2025b) 千葉港のあゆみ. <https://www.pref.chiba.lg.jp/kouwan/toukeidata/nenpou/chibaport-ayumi.html> (閲覧日: 2025年12月20日)
- 千葉県開発局 (1969) 京葉工業地帯の地盤. 215p.
- 地質調査所 (1925) 関東地震調査報告第二. 地質調査所特別報告, **2**, 185p.
- Heaton, T. J., Köhler, P., Butzin, M., Bard, E., Reimer, R. W., Austin, W. E. N., Bronk Ramsey, C., Grootes, P. M., Hughen, K. A., Kromer, B., Reimer, P. J., Adkins, J., Burke, A., Cook, M. S., Olsen, J. and Skinner, L. C. (2020) Marine20—the marine radiocarbon age calibration curve (0–55,000 cal BP). *Radiocarbon*, **62**, 779–820.
- 岩村里美・升本眞二・塩野清治 (2012) 野外調査データにもとづいて地質構造の論理モデルを決定するアルゴリズム—地層の接触面の性質—. 情報地質, **23**, 3–16.
- 鹿島 薫 (1982) 小櫃川流域と養老川流域の更新世末期以降の地形発達史. 地理学評論, **55-2**, 113–128.
- 風岡 修・小島隆宏・八武崎寿史・森崎正昭・香川 淳・吉田 剛 (2024) 2011年東北地方太平洋沖地震時に震度5弱で揺れた地震観測点近傍における液状化—流動化被害箇所之地質条件. 千葉県環境研究センター年報(調査研究), **23**, 94–100.
- 風岡 修・小松原純子・宮地良典・潮崎翔一・香川 淳・吉田 剛・加藤晶子・中澤 努 (2018) 第5章 沖積層及び人工地層. 都市域の地質地盤図「千葉県北部地域」(説明書). 産総研地質調査総合センター, 25–34.
- 小荒井 衛・中埜貴元 (2013) 面積調でみる東京湾の埋め立ての変遷と埋立地の問題点. 国土地理院時報, **124**, 105–115.
- 国土交通省 (2025a) 「基盤地図情報5mメッシュ(標高)」。国土交通省国土地理院基盤地図情報サイト (<https://www.gsi.go.jp/kiban/>). (2025年6月30日取得)
- 国土交通省 (2025b) 「国土数値情報(行政区域データ)」。国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-2025.html>). (2025年11月1日取得)
- 小松原純子・宮地良典・中澤 努・中島 礼・風岡 修・吉田 剛 (2017) 千葉県東京湾岸部で掘削した沖積層基準ボーリング試料の対比と層序. 地質調査総合センター速報, **74**, 31–37.
- 小松原純子・宮地良典・野々垣 進 (2021) 第6章 沖積層. 都市域の地質地盤図「東京区部」(説明書). 産総研地質調査総合センター, 47–62.
- 小松原 琢・中澤 努・兼子尚知 (2004) 木更津地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 産総研地質調査総合センター, 64p.
- 古藤田喜久雄・若松加寿江 (1988) 千葉県東方沖地震による液状化現象とその被害. 土と基礎, **36**, 19–24
- 熊木洋太・小荒井 衛・中埜貴元 (2013) 東京とその周辺の地形改変. 地学雑誌, **122**, 992–1009.
- Masumoto, S., Raghavan, V., Yonezawa, G., Nemoto, T. and Shiono, K. (2004) Construction and visualization of a three dimensional geologic model using GRASS GIS. *Transactions in GIS*, **8**, 211–223.
- 宮地良典・小松原純子・中島 礼 (2015) 千葉県北西部の沖積層基準ボーリング調査. 地質調査総合センター速報, **68**, 61–71.
- 宮地良典・小松原純子・中島 礼 (2016) 千葉県北西部の沖積層基準ボーリング調査(平成27年度掘削試料とその対比). 地質調査総合センター速報, **71**, 79–90.
- 納谷友規・小松原純子・野々垣 進・尾崎正紀・宮地良典・中澤 努・中里裕臣・鈴木毅彦・中山俊雄 (2021) 都市域の地質地盤図「東京都区部」説明書. 産総研地質調査総合センター, 82p.
- 納谷友規・野々垣 進・小松原純子・宮地良典・中澤 努・風岡 修・潮崎翔一・香川 淳・吉田 剛・加藤晶子・八武崎寿史・荻津 達・中里裕臣 (2018) 都市域の地質地盤図「千葉県北部地域」説明書. 産総研地質調査総合センター, 55p.
- 納谷友規・坂田健太郎・中澤 努 (2016) 千葉市の地下に分布する下総層群の層序:GS-CB-1及びGS-CB-5コアの調査概要. 地質調査総合センター速報, **71**, 91–99.
- 野々垣 進・升本眞二・塩野清治 (2008) 3次B-スプラインを用いた地層境界面の推定. 情報地質, **19**, 61–77.
- Reimer, P. J., Austin, W. E. N., Bard, E., Bayliss, A., Blackwell, P. G., Bronk Ramsey, C., Butzin, M., Cheng, H., Edwards, R. L., Friedrich, M., Grootes, P. M., Guilderson, T. P., Hajdas, I., Heaton, T. J., Hogg, A. G., Hughen, K. A., Kromer, B., Manning, S. W., Muscheler, R., Palmer, J. G., Pearson, C., van der Plicht, J., Reimer, R. W., Richards, D. A., Scott, E. M., Southon, J. R., Turney, C. S M, Wacker, L., Adolphi, F., Büntgen, U., Capano, M., Fahrni, S. M., Fogtmann-Schulz, A., Friedrich, R., Köhler, P., Kudsk, S., Miyake, F., Olsen, J., Reinig, F., Sakamoto, M., Sookdeo, A. and Talamo, S. (2020) The IntCal20 northern hemisphere radiocarbon age calibration curve (0–55 cal kBP).

*Radiocarbon*, **62**, 725–757.

佐藤光男・風岡 修・小島隆宏 (2024) 気象庁震度階 5 弱の地震観測点近傍における液状化–流動化の地質条件—2011 年東北地方太平洋沖地震による液状化—流動化に関する地質調査から—. 第 34 回社会地質学シンポジウム論文・要旨集, 5–6.

塩野清治・升本眞二・坂本正徳 (1998) 地層の 3 次元分布の特性と地質図作成アルゴリズム—地質構造の論理モデル—. 情報地質, **9**, 121–134.

杉原重夫・新井房夫・町田 洋 (1978) 房総半島北部の中・上部更新統のテフロクロロジー. 地質学雑誌, **84**,

583–600.

徳橋秀一・遠藤秀典 (1984) 姉崎地域の地質. 地域地質研究報告 (5 万分の 1 地質図幅), 地質調査所, 136p.

若松加寿江 (2011) 日本の液状化履歴マップ 745–2008. 東京大学出版会, 90p.+DVD.

米岡佳弥・野々垣 進・小松原純子・尾崎正紀・中里裕臣・中澤 努・八戸昭一 (2025) 都市域の地質地盤図「埼玉県南東部」説明書. 産総研地質調査総合センター, 74p.

米澤 剛・升本眞二・根本達也・坂本正徳・塩野清治 (2004) 拡張地質関数を用いた地質境界線の表示. 情報地質, **15**, 193–206.